

2年ソーシャルスキルトレーニング①

7月24日（水）に2学年生徒を対象に、県立五泉特別支援学校村松分校の職員の方を講師に迎えて、ソーシャルスキルトレーニングを行いました。2年生は夏休みにインターンシップに出かけます。先日は事前学習として、マナー講習会を行い、社会人として必要なマナーについて学びましたが、今回は、実際に初対面の人に話しかけるトレーニングを行いました。他者との適切な距離感や話しかけるタイミング、人によって快・不快ポイントが違うことを知り、実践できることをねらいとして行いました。

講師の先生の自己紹介の後、アイスブレイクで、下の名前で50音順に輪になる活動をしました。生徒達は、近くの名前を確認しながら、予定時間よりも早く、2学年全員で一つの大きな輪を完成させることができました。

間違いなく名前の五十音順になっていることを確認して、完成した輪の「あ」から、4人ずつ区切ってグループを作り、そのグループで活動を行いました。

まずは、ロールプレイで職員が仕事の人に話しかける様子を見て、グループで良い点や改善点を話し合いました。次に、グループで役割を交代しながら、仕事に集中している人などに話しかける練習をしました。そして、いよいよ実践では、グループ内で実践者とチェックする人、iPadで撮影する人の役割を決めて、会議室から図書室や相談室に出かけ、初対面の人に話しかけてみました。会議室では、撮影した動画を見ながら、話しかけ方の良かった点や工夫したところなどを確認しました。



〈生徒の感想〉

◎グループでロールプレイや実践をしてみて、自分ができたことや難しかったこと

- 封筒を届ける時に、話している人の邪魔にならないように話しかけることができた。
- 「すみません」や「少々お時間よろしいでしょうか」などをちゃんと言えた。
- 相手の目を見て丁寧に話すことができた。
- 恥ずかしがってしまったところがだめなところだと思った。恥ずかしがらず、やりた
い。
- タイミングをつかむことが難しかった。タイミングをつかめるように、友達同士でや
ってみたい。
- 「えっと」などの余分な言葉があった。「えっと」などの言葉を言わない。

◎グループの実践者の良かったところ

- 一番最初に話しかけるところが声が出ていて良かった。
- 他の3人にも聞こえるように、みんな声が大きくて良かった。
- 自分たちの実践担当の人だけでなく、他のグループの担当の人にも気を遣っているところが良いと思った。

◎感想

- 緊張しすぎてうまく出来なかった。
- 今回の実践をいかして、インターンシップに貢献しようと思った。
- 今回は初めて実践をしてみたけど、相手との距離感や声の大きさを変えるのが少し難
しかった。インターンシップに行ったら、今日習ったことを実践できるようにしてい
きたい。
- これから社会に出るときにとっても役立ちそうな技能で、とてもためになった。相手へ
の気配りや自分の話すときの言葉遣いなどを学べること、練習したいことがたくさん
あり、頑張ろうと思う。
- 緊張があったので、思うように言葉が出ていなかったので、たとえ緊張していても、
言葉をスムーズに話せるようになりたい。
- すごく緊張して上手に出来なかったが、インターンシップでは、上手に実践しようと思
った。それに、班の皆がすごく上手でしたので、真似できるところはしてみようと思
った。
- 話をあまりしない人とも話をできた。良い勉強になった。これから役に立つと思う。